

《知》意欲的に学び、課題に粘り強く取り組む児童
《徳》社会のルール・学校のきまりを守り、
礼儀正しく思いやりのある児童
《体》心身ともに健康で、命を大切にする児童

せんだん

珠洲市立上戸小学校
学校だより 第671号
令和3年2月22日

本校には「組曲ふるさと／上戸小学校」があります。組曲とはその名の通り、幾つかの楽曲が連続して演奏できるように組み合わせ、並べたものです。「組曲ふるさと／上戸小学校」にも、合唱曲「ふるさと」からはじまり、幾つもの楽曲が入っています。全校児童24名の本校では、演奏するにあたり、一人一人に大事な役割があります。今年度は、1年生4名で「踊り」、2年生3名で「キャラゲ」、3年生以上17名で「曲演奏」を担当します。奏でる際使う楽器はピアノ、キーボード、和太鼓、木琴、鉄琴、小太鼓、大太鼓、シンバルです。この「組曲」は、毎年6年生の送る会で演奏されてきています。役割が決まったからといって、どれも、一朝一夕で出来るものではありません。今年度は、12月から昼休み等を使って、それぞれの役割毎に、またパート別に練習を重ねてきました。練習の際、大事なことの一つが児童から児童への引継ぎです。例えば2年生担当の「キャラゲ」は6年生男子児童が先生です。扇の持ち方、振り方等その一つ一つの動きに意味があり、コツがあります。ビデオ等をみることもできますが、基本的に児童が直接、口で伝えたり、身振り手振りで教えたりしています。

その様子を見ていて、教える方、教わる方の顔つき、態度に感心しました。いわゆる「やらされ感」がないのです。むしろ嬉しそうに練習に取り組んでいました。どの練習を覗いてみてもそうでした。そこには、伝統を受け継ぐ者としての「喜び」と「誇り」を感じることができました。この曲は、「すこやか会20周年記念式典」でも披露されたそうです。曲にはこの地で営まれていた酒造り等の内容や作業歌等も盛り込まれており、人々の様々な思いが込められていることが窺えます。地域全体で児童を育む上戸は歴史豊かな地区でもあり、きっと、伝統を引き継ぐ色々な活動があることでしょう。それらの活動の一つ一つに、「喜び」と「誇り」をもって取り組み、活動のみならず、活動に込められた思いも同時に受け継ぐ児童であり続けていってほしいと願います。

珠洲市立上戸小学校長 道端 専次

【漢字検定】

(満点賞)

1年 加須屋依里 三上 逢海 福田 彩蓮 谷内口優月
2年 徳力 海来 5年 梶 風沙 6年 谷 亜衣梨 天満 友裕

(合格賞)

2年 家根 大翔 泉寄 陽希 3年 油谷 友希 谷内 茉子
4年 泉 宙奈 谷 紗梨菜 5年 泉寄 光 郡 星哉 谷内口心春
6年 初鳥 慶次

【算数検定】

(満点賞)

1年 三上 逢海 谷内口優月 2年 家根 大翔

(合格賞)

1年 加須屋依里 福田 彩蓮 2年 泉寄 陽希 徳力 海来
3年 油谷 友希 谷内 茉子 4年 家根 蒼汰 泉 宙奈
5年 泉寄 光 梶 風沙 鳩野 芽衣 平野 雄大
6年 谷 亜衣梨 天満 友裕 初鳥 慶次

【のと里山空港書道展の部】

(佳作) 1年 福田 彩蓮 (入選) 3年 油谷 友希

【よい歯の少年少女】

6年 天満 友裕

がんばりました！！



味噌作り (3・4年生)

1月27日、3・4年生が、上戸公民館で大浜大豆を使って味噌作りを行いました。よく洗って水につけておいた大豆を煮て、つぶし、麴と塩を混ぜ合わせます。

昔は、自分の家で味噌をつくることも多かったようですが、今ではあまり見られなくなり、とても貴重な体験でした。また、昨年度仕込んだ味噌を使ったお味噌汁も味わいました。今年の味噌はどんなできあがりになるのでしょうか。とても楽しみです。



スキー・そり体験学習

1月28～29日、5・6年生は、上戸小、若山小、蛸島小との合同スキー体験学習がありました。宿泊を伴う学習は、スキー技術の向上だけでなく、子どもたちに色々なことを気付かせてくれました。わずか2日間とはいえ、他校の仲間との交流は、とても貴重な思い出となりました。

29日、1～4年生は、柳田植物公園へ「スキー・そり遠足」に行ってきました。能登少年自然の家の方にご指導いただき、ふかふかの新雪の素晴らしさを思う存分楽しむことができました。



節分行事

2月2日、「節分」ということで、体育館で豆まきが行われました。豆のかわりにお菓子を使いましたが、お面、衣装で身をつつんだ鬼役の方の登場に体育館は、とても盛り上がりました。また、豆まきの後は、「鬼と鬼ごっこ」も行いました。

地域の方々の素敵なおもてなしに、本校の子どもたちがしっかり包まれていることを改めて感じた1日でした。



磯辺プロジェクト

2月9日、「磯辺プロジェクト」に向けた学習会が、5・6年生を対象に行われました。このプロジェクトで大事になるのが偏西風です。学習会では、偏西風を中心に、これまで人々がどのように風を利用してきたか、今日本列島で、風がどのように吹いているかを、気象庁のデータ等を使ってわかりやすく説明してもらいました。また、風船と送風機を使って、時速300kmの風等がどのようなものかもイメージすることができました。

日頃何気なく体で受けている風ですが、今回の学習で、これまでとは違った目で風を感じるようになります。3月には、全校で、風船とハガキを用いた実証実験を行う予定です。



2日(火)	全校朝会
3日(水)	クラブ
4日(木)	磯辺プロジェクト実証実験(1～6年)
9日(火)	児童集会(1・2年発表)
10日(水)	委員会
15日(月)	安全点検
18日(木)	卒業式
19日(金)	安全指導
20日(土)	春分の日
24日(水)	修了式

・きょう、ずこうのかみざらコロコロがたのしかったです。わけは、マスキングテープとマッキーのペンでかわいくなったからです。ゆ月さんのコロコロは、すずがついていて、ねこみたいでキラキラで、スピードもはやかったです。わたしも、ゆ月さんとおなじくらいのスピードでころがりました。かわいくできました。(加須屋 依里)

・きょう、じゅぎょうさんかんがありました。じゅぎょうは、さんすうでした。わたしは、あさからドキドキしていました。わたしは、リーダーでした。わたしが気をつけていたところは、パソコンのちがうもんだいをおさないようにすることです。きょうは、まちがえずにできました。さんすうは、10のまとまりのべんきょうで、すこしかんたんでした。おかあさんがきて、きんちょうしたけど、がんばることができました。

(三上 逢海)

・ぼくは、5じかんめの音楽が楽しかったです。わけは、「こぐまの二月」のけんぱんがうまくなったからです。体いくのとびばこが楽しかったです。よことびをしたからです。国語も楽しかったです。わけは、プリントが3まいおわたったからです。

(家根 大翔)



・きょう、3じかんめ、かみざらコロコロをしました。さいしょに、おりがみをよういして、うさぎをつくりました。つぎに、ねこをつくりました。それから、りすをつくりました。そして、パンダもつくりました。りょうめんテープではりました。じょうずにできました。

(福田 彩蓮)

・きょう、おかあさんといっしょにスタンドグラスクッキーをつくりました。かたぬきしたきじのまん中に、またかたをぬいて、その中にあめを入れてやくのがスタンドグラスクッキーです。あめがとけて、ガラスみたいにきれいにできました。おいしかったです。おばあちゃんにも「おいしい。」といわれて、うれしかったです。

(谷内口 優月)

・きょう、バスケがありました。友だちとあそびました。しあいは、1点さでまけました。ぼくは、友だちといっしょに走りました。楽しかったです。つぎのしあいは、かちました。

(泉 陽希)

・きょう、学かつをしました。げきのどうぐの、さるの絵の線をかきました。むずかしかったです。でも、楽しかったです。もうすぐ、6年生をおくる会です。きんちょうします。ぼくは、たつのやくと、さるといぬもします。れんしゅうをがんばりました。

(徳力 海来)

・ぼくは、きのう、スキーそり遠足に行ってスキーをしました。最初はくせんで、転んだりしたけどどんどん練習していくと転ばなくなってきました。すべるところから谷がわに向かって13メートルくらいすべりました。でも上りは歩いて上るので大変で、足がいたかったです。3年生がスキーを教えてもらったのは平田先生でした。4年生のスキーも楽しそうでした。昼ごはんのカレーもすごくおいしかったです。今度行くときは、もっとスキーがうまくなりたいです。

(油谷 友希)

・ぼくは、今日スキーに行きました。最初は、スキーをはいて歩きました。歩いているときに転んだり、横にすべってしまって転んだりしました。でも、少しはなれてきて上手にすべれました。また、やりたいです。給食は、カレーとプリンでした。とてもおいしかったです。とてもくたくたになりました。でも、楽しかったしうれしかったです。ふぶきになったことが少しざんねんでした。でも、また行きたいです。

(初鳥 風音)

・今日、やなぎ田しょく物公園へスキーをしに行きました。楽しかったです。わたしは、三十回いじょうすべりました。短いきょりを何度もすべった後、中くらいのきょりもすべりました。私は上るのが早くできたのでいっぱいすべることができました。楽しかったです。すべり終わったら、昼ごはんを食べました。昼ごはんはカレーライスでした。カレーライスのほかにプリンもありました。わたしは1ぱい目でおなかがいっぱいだったから、おかわりはしませんでした。とてもおいしかったです。

(谷内 葉子)

・ぼくは、きのう3・4年生でみそ作りをしました。まずは、こうじのかたまりをほぐして1つぶ1つぶになったらしおとまぜます。まぜ終わったら、8～9時間にた大豆をミンサーでつぶしてめんみみたいな形にします。その大豆をこうじとしおをまぜたやつといっしょにまぜます。手でまぜると気持ちよかったです。ひさしぶりにねん土をさわったようでした。最後に、去年作ったみそでみそしるを飲みました。おいしかったです。ぼくたちが作ったみそが去年作ったみそよりもっとおいしくなるといいです。

(家根 蒼汰)

・今日、5・6時間目に公民館でみそ作りをしました。まず、初めに、こうじというものを1つぶ1つぶかたまりがないようにほぐしました。そして、ほぐしたこうじとしおをまぜ合わせました。次に、やわらかくに大豆をミンサーに入れてつぶしました。この作業はすごくつかれました。それから、つぶした大豆にこうじとしおをまぜ合わせました。最後に、丸い形を作って空気をぬきました。作り終わったらみんなで去年作ったみそで作ったみそしるを飲みました。おいしかったです。(泉 宙奈)

5・6年

～冬の楽しみは～

・わたしの冬の楽しみは、スキーです。わけは、すべると気持ちが良いからです。リフトに乗っておりにくるときの風が冷たくて気持ちが良いです。わたしは、前のスキー合宿で初めてリフトに乗りました。雪の坂なのですべるときにとてもスピードが上がりました。楽しかったです。来年もスキーがしたいです。(泉 光)

・わたしの冬の楽しみは、スキーをすることです。理由は、高いところからすべるのは最初はちょっと怖いけど、すべれるようになるととても楽しいからです。わたしもスキー合宿の前まではこわかったけど、とちゅうからはとても楽しいと思いました。今は、雪がふってないけど、ふったら遊びたいです。(梶 風沙)



・ぼくの冬の楽しみは、外で雪山を作ったりすべり台を作ったりして遊ぶことです。去年の冬もすべり台を作って遊んだら楽しかったです。他にも雪だるまも作ってかざりました。楽しかったので次も雪がつもったらしたいなと思います。今年の冬もすべり台や雪だるまを作りたいです。(儀谷 凱翔)

・ぼくが冬に楽しいなと思うことは、雪合戦をしたり雪だるまを作ったりすることです。わけは、みんなと楽しく協力できるからです。ぼくが2年生の時にグラウンドでみんなと楽しく雪合戦をしたり雪だるまを作ったりして遊びました。雪合戦で負けても泣かずにみんなでなかよくできたのでとても楽しかった思い出があります。(郡 星哉)

・わたしの冬の楽しみは、お正月です。理由は、お正月の時に日本の伝統文化がたくさんあっておもしろいからです。たとえば、わたしは毎年おぞうにを食べます。また百人一首やカルタもします。百人一首は学校で百首覚えられたからとてもうれしかったです。今年のお正月は終わったけれど、来年も楽しみたいです。(西田 真優)

・わたしは、今日、みそ作りをしました。まずは、こうじというものをかたまりがなくなるまでほぐしました。大変だったけど楽しかったです。その後、こうじにしおをまぶしました。こうじとしおがまざったら、大豆をつぶしたものをに入れてさらにまぜました。よくまざったら、丸くして5回山を作りました。その後、バケツに丸くしたみそを入れました。失敗した時もあったけど、うまみそが作れたのでよかったです。(谷 紗梨菜)



・わたしが冬の楽しみだと思うことは、雪がふった時に雪だるまを作ったり雪合戦をしたりすることです。わけは、去年はあまり雪がふらなかったんで遊べなかったけど、今年は雪がたくさんふって遊べたからです。雪だるまなどを作りました。雪がたくさんふり、友達とも仲よく雪遊びができて楽しかったです。(鳩野 芽衣)

・ぼくの冬の楽しみはスキーです。なぜなら毎年スキーをしていて、雪道をすべっていくのが気持ちいいからです。スキー場は楽しいコースがいっぱいあって何回もすべりたくなります。ぼくは、ゴンドラが好きです。なぜならずっとすべられるからです。ぼくは、スキーが1番楽しいと思います。(平野 雄大)

・わたしの冬の楽しみは、きれいにつもった雪や長いつららをながめることです。窓から外を見ると、いつもいい気持ちです。あたたかい家の中から見るとよりいい気持ちになります。今年の冬はふわふわとした雪がたくさんふったのでうれしいです。だから、わたしの冬の楽しみは、雪やつららをながめることです。(谷内口 心春)

・わたしの冬の楽しみはスキーです。わけは、スキー合宿で、はじめはすべれなかったけど、何度も高くて急なところをすべっているとだんだん慣れてきてとても楽しいと思ったからです。スキーは今まで2、3回くらいしかしたことがなかったけど、やればやるほど楽しくなるからわたしの冬の楽しみはスキーです。(谷 亜衣梨)

・ぼくの冬の楽しみは雪遊びです。なぜかという家や庭や道路などの雪かきは大変だけど、つもった雪でかまくらを作り、そりですべったのが楽しかったからです。ほかにもお父さんやお姉ちゃんといっしょに雪合戦をして遊んだことも楽しかったです。これからもつもったらお父さんたちと楽しく遊びたいです。(天満 友裕)

・ぼくの冬の楽しみは、家のこたつに入ってみかんを食べたりマンガを読んだりすることです。以前、寒い日にこたつに入るとあたたかくて外に出る気がせず、マンガをずっと読んでしまうことがありました。だから、外で遊ぶのも楽しいけれど、家のこたつですべりながら読んでいるのも冬の楽しみだと思いました。(初鳥 慶次)